

令和7年度 第2回成田市下水道事業運営審議会 会議概要

1 開催日時

令和8年3月23日(月) 午後2時00分から午後2時35分まで

2 開催場所

成田市花崎町 760 番地
成田市役所 議会棟 3階 執行部控室

3 出席者

(1)(委員)

加瀬林会長・椎名委員・沢田委員・澤田委員

(3)(事務局)

野平下水道課長・石橋下水道課主幹兼工務係長
宮本主査・松浪主査・北奥主査

4 議題

(1) 下水道使用料改定概要(案)について

5 議事(要旨)

(1) 下水道使用料改定概要(案)について

事務局より、資料を用いて下水道使用料改定概要(案)について説明した。

6 下水道使用料改定概要(案)についての質疑応答

【加瀬林委員】

資料2について説明をしてもらいたい。

【事務局】

1枚目が令和4年度から始まり、2枚目が17年度から、3枚目が30年度からと3枚が一連の資料となっている。4枚目以降については、資本的収支となっており、令和4年度から始まり、同様に3枚が一連の資料となっている。

【加瀬林委員】

資料2について、24.5%改定とのことであるが、一律24.5%の計算となっているのか。

【事務局】

こちらの計算については、いずれかの改定案を採用しているものではなく、使用料改定を行わない場合の令和9年度の使用料を基に、24.5%値上げをした場合の金額を計算している。

【澤田委員】

資料4について、一般家庭への配慮ということで②と③があるが、考え方を説明してもらいたい。

【事務局】

全体的な内容を整理した上で説明すると、単身世帯などで使用水量が少なく基本料金内の2カ月20m³に収まる場合は、②基本料金据え置き、③増額幅を傾斜配分、①一律24.5%増の順に負担が大きくなる。

一般家庭のモデルとして使用水量が2カ月40m³の場合は、③増額幅を傾斜配分、②基本料金据え置き、①一律24.5%増の順に負担が大きくなる。

事業所などで使用水量が2カ月100m³を超える場合は、①一律24.5%増、③増額幅を傾斜配分、②基本料金据え置きの順に負担が大きくなる。

パターンごとに整理すると改定案①一律24.5%増は、全使用者に対して平等に負担増が及び、改定案②基本料金据え置きは、使用水量の少ない使用者の負担増は小さく、大口使用者の負担増が大きくなり、改定案③増額幅を傾斜配分は、一般家庭のモデルの2カ月40m³あたりの使用者の負担増が小さく、単身世帯などで使用水量が少ない使用者や大口使用者の負担増は、改定案①と②の間になる。

【澤田委員】

資料4や6について確認すると、大口使用者の使用料の金額幅に大きなばらつきがあるが、事務局として現段階でどの案を想定しているのか。

【事務局】

どのパターンが良いかということについては、審議会の中で検討していきたいと考えているが、事務局としては、他団体の平均に近いこと、改定内容として分かりやすいこと、全ての使用者に平等に負担の増加が及ぶことなどから「改定案①一律24.5%増」が良いのではないかと考えている。

【加瀬林委員】

収益的収支の中で動力費や流域下水道維持管理費負担金などある程度増加するよう見込んでいるが、昨今の原油の値上げなどの急激な値上げが今後続くのではないかと思う。今後はそのようなことも見込む必要があると思うが、どのように考えているか。

【事務局】

経営戦略を令和6年度に改定しており、現在の原油の高騰などの情報がない中で改定したものになる。このまま原油の高騰が続くようであれば電気料金などの支出が大きくなると思うが、経営戦略改定の際に情報があつた人件費の高騰などについてはある程度の増加を見込んだものとなっている。

【加瀬林委員】

大口需要者については人件費が上がるのが想定されていると思うが、原油の高騰が現在のようなことまでは、予測していなかったと思う。今後使用料のシミュレーションを行っていく中で、情報収集に努めてもらいたい。

【事務局】

経営戦略については5年ごとに見直す予定としている。また、毎年進捗状況を確認していく中で、差が出るようなら再度、使用料改定調整のため、このような会議を開かせてもらうことになると思う。

【椎名委員】

大口使用者となるが、一律24.5%と比べ、最も大口使用者の負担増が大きいパターンでは、増加率が倍近くとなってしまう。そのため、一律24.5%でお願いしたいと考えている。

【加瀬林委員】

直近で既に値上げ改定を行った団体は、一律で改定を行っているのか、それとも大口使用者の負担増が大きくなるように改定を行っているのか。

【事務局】

料金の平均改定率については確認しているが、各単価の増加幅までは確認していない。なお、成田市の下水道使用料については、既に逡増となっている。

【加瀬林委員】

委員の皆さまには資料を再確認いただき、適切な料金のあり方について審議を進めていきたい。

7 傍聴

傍聴者 0人

8 次回開催日時（予定）

令和8年5月頃の開催を予定

以上